

徳之島の時報

2009
9月号
425

編集・発行 徳之島町役場 企画課 〒891 7192鹿児島県大島郡徳之島町亀津7203
TEL (0997) 82 1111(代) FAX (0997) 82 1101
ホームページアドレス <http://www.tokunoshima-town.org/>



8月22日の夕方から23日午前にかけて、井之川地区の伝統行事「浜下り」が行われ、夜を徹して県指定無形民俗文化財の「夏目踊り」で家々を回りました。(内容は4ページに掲載)

今月の一言 (井之川のテーキ話より)

とくと 得取らゆり なと 名取り

「一時の損得で物事を考えず人間としての名誉を大事にせよ」という意味。物質中心のものの考え方が人の生き方を貧弱にしている時に改めて考えてみるべきテーキ

今月の主な内容

どんでん祭写真特集	P 2 ~ P 3
まちの話題	P 4 ~ P 6
教育委員会だより	P 7
お知らせ	P 8 ~ P 11
戸籍の窓・徳之島の偉人紹介	P 12



第28回徳之島町
どんどん祭り



9日 相撲大会・サーフィン大会・パレード・ちびつこのど自慢・演芸大会・花火大会
23日 ハレー舟大会・ビーチバレー大会
9月4日 ゲートボール大会

写真特集

競技・大会結果

9日 相撲大会(町相撲場) 団体結果のみ
小学校低学年の部

亀津A 亀徳B 亀津B

小学校高学年の部

天城柔道 亀徳 花徳B

9日 サーフィン大会(花徳浜) 一位のみ

ポディーボード 田袋亜矢子

サーフィン

レディースの部 田中絵里子

ビギナーの部 堀部亜沙乃

オープンの部 幸元繁樹

マスターの部 直俊字

ベストライディング賞 勇利幸

9日 パレード(亀津市街地)

優勝 D・DHARM

2位 あまみ農協徳之島事業本部

3位 南西糖業

審査員特別賞(地区) 花徳地区

審査員特別賞(一般) 徳之島町建築業協会

23日 ハレー舟大会(山漁港)

えみちゃんず

中工業重量部

南西糖業

最速賞 中工業重量部

パフォーマンス賞 救命ボート24時

がんばったで賞 58ルーキーズ

24日 ビーチバレー大会(花徳浜)

Back Family

パレーの星

頭脳プレーヤー・黒ん坊

特別リーグ優勝 バーパーさかもとA

団長特別賞 LOVE&BEEF

9月4日 ゲートボール大会(亀津児童公園)

井之川 中区 花徳





最優秀に輝く

亀津中学校吹奏楽部（佐土原賛顧問25人）が、7月27日に鹿児島県市民文化ホールで開催された「第54回鹿児島県吹奏楽コンクール」で最優秀賞を獲得し、最優秀代表として8月12日に沖縄県浦添市で開催された「第5回南九州吹奏楽コンテスト」に出場して、優秀賞を獲得しました。

8月14日には、両大会の入賞報告に役場町長室を訪れました。大会のために夏休み返上で練習に打ち込んできた生徒たちからは喜びの声が上がっていました。

亀津中学校吹奏楽部のみなさんおめでとうございます。



亀津中吹奏楽部のみなさん

水を掛け合う

8月17日、亀徳集落（麓茂博区長630世帯）で、毎年恒例の「ネンケ（水掛け）」が行われました。

「ネンケ」は浜下りの一環として毎年お盆明けの日曜日に行われています。

午前11時の「ネンケ」の合図を皮切りに、12時までの1時間、亀徳の通りには、亀徳集落内外から集まった、手に洗面器やバケツを持った人たちの水を掛けあう歓声であふれました。

この水掛け遊びは、本来は農耕儀礼や若い男女の意思表示に利用されたとされていますが、現在は水を掛け合うことで厄を払い、無病息災を祈る意味合いが強いです。



無病息災を祈って水を掛け合う

伝統の「夏目踊り」

8月22日から23日朝にかけて、井之川集落（加島俊彦区長、248世帯）で浜下りが行われました。

22日夕方から、一重一瓶を携え、海岸に作られた「ヤドウイ」に親戚一同が集い先祖の霊を慰めました。

そして、夜11時頃から、太鼓の音を合図に「宝島」「伊宝」「佐渡」の地区ごとに、県の指定無形民俗文化財の「夏目踊り」が開始されました。

太鼓を持った人を中心に「あつたら7月」「てんだらこ」などを歌い踊り、各家々では飲み物と食べ物がるまわれ、タオルが配られました。

朝10時近くまで各家々をまわり、井之川集落は帰省客や観光客で大賑わいでした。



朝まで踊り続けました

堂々の全国三位入賞

8月22日・23日に、日置市吹上浜公園相撲場で行われた「全国中学校総体相撲競技」において亀津中学校相撲部が団体3位入賞という大活躍を見せました。また、個人の部でも3年生の中島優樹君が全国の強豪をやり取り5位入賞という大健闘を見せました。

27日には、入賞報告に役場町長室を訪れ、「奄美勢の中でも上位に入賞できた。これからも頑張っていきたい」と喜びの声を上げていました。

試合結果
 団体 3位入賞（中島優樹・吉数馬・広尾達成）
 個人 5位入賞 中島優樹



亀津中学校相撲部のみなさん



たくさんの人でにぎわいました。

奄美の蔵元大集合

9月6日、96(クロ)の日に東京の椿山荘で「クロの日奄美デー」(96の日実行委員会主催)が開催されました。

この催しは、黒糖焼酎やアマミノクロウサギのクロにちなんで、9月6日に黒糖焼酎と奄美のPRのために開催されたもので、奄美群島内の18の蔵元が集合して試飲即売会を行いました。

会場には、申し込みで参加した約1000人を超える人であふれ、奄美群島の黒糖焼酎に酔いしれていました。また、徳之島観光物産展も同時に行われ、完売するほどの大人気でした。

空手で国体出場

母間出身で、現在日本大学2年生の前田稔さんが、10月2日から始まる新潟トキメキ国体空手道競技に、鹿児島県代表として一般男子個人組手・中量級に出場します。

前田さんは、幼少のころより空手を始め、母間小学校・東天城中学校の頃は「花徳東空館」空手道場で学び、徳之島高校空手部在籍時には秋田国体にも出場しています。

また、8月22日・23日に東京武道館で行われた「和道流第7回国際大会」では個人組手無差別級優勝・「和道流第45回全国大会」においても個人組手準優勝という好成績を収めています。



国体に出場する前田稔さん

台湾へひとつ飛び

9月11日、徳之島空港から初の海外直行チャーター便となる中華航空の便が台湾へ向けて飛び立ちました。

今回の就航は、あまみ農協徳之島事業本部と農協観光が企画したもので、離島から直接海外へと飛び立つ国際線はおそらく全国的にも初という記念すべきツアーとなりました。

出発前には、台湾総領事や三町町長、今回のツアー客150人が出席して出発式も行われました。

3泊4日の台湾ツアーでは、現地の「サトウキビ祭り」への出席や、市内観光など盛りだくさんの内容で徳之島とは違った時の流れを楽しんだようでした。



記念のテープカット

生き生き講演会

9月12日、町生涯学習センターにおいて、徳之島町立図書館主催の「生き生き講演会」が行われました。

今回で8回目を迎える講演会は、中高年を対象とした「敬老の日・読書のすすめ週間」にちなみ行われているもので、約150名が出席。

講演前には、花徳のふるさとのもしびグループによる昔懐かしい遊びが披露され会場を沸かせました。

続いて、徳洲会病院の多根一之医師を講師に迎え「健康で生き生き生活」脳のおはなし」を演題に講演。脳神経外科医である多根医師は、「脳卒中のウソとホント」について分かりやすく説明しました。



脳卒中について分かりやすく説明



ミサイル艇入港

9月12日、海上自衛隊のミサイル艇「しらたか」が亀徳旧港に来航し、一般公開が行われました。

ミサイル艇は、機動性、即応性及び打撃力に優れた小型高速艇で、日本周辺海域において、侵攻してくる敵の海上兵力を撃破するための局地要撃及び不審船等の行動に対処する哨戒及び沿岸警備を主な任務としています。

一般公開には多くの家族連れなどが訪れ、隊員の説明を聞いたり、カメラを片手に記念写真を撮ったりするなど、普段見ることのできないミサイル艇の内部に興味津々の様子でした。



多くの家族連れが訪れました

ボランティア清掃

9月13日、健康の森総合運動公園で毎年恒例のボランティア作業（町教育委員会主催）が、町民約400人が参加して行われました。

日頃同施設を利用している各種スポーツ団体やスポーツ少年団、町内各集落から大勢の町民が、このボランティア作業に参加し、各自持参した鎌や芝刈り機などを使い、約2時間草刈りやゴミ拾いにさわやかな汗を流しました。

秋のスポーツシーズンを目前に、健康の森総合運動公園は見違えるようにきれいになりました。



ボランティア清掃にさわやかな汗を流す

「徳之島出身の落語家 桂楽珍さん 講演会」

徳之島町立花徳小学校

9月8日(火)、花徳小学校図書室にて、徳之島出身の落語家、桂楽珍さんの講演会を行いました。これは、文化庁の「学校への芸術家等派遣事業」の一つとして行われたものです。徳之島出身で、全国で活躍している方ということで、桂楽珍さんに講演会をお願いし、今回の講演会の開催となりました。桂楽珍さんは、吉本興業に所属し、大阪や東京を中心に、全国で活躍している方です。

当日は、お昼から子どもたちと保護者、それに地域の方々の参加の下に、講演会を実施しました。

内容は、1 講演「落語家になるまで」 2 「子どもたちの落語体験」 3 「落語 ちりとてちん(実演)」 4 「お礼の言葉と記念撮影」の順番で行いました。

講演では、子どもの頃の体験や徳之島高校の頃のお話、落語家を志そうとしたことなど、子どもたちの将来を考える意味で多くの示唆をもらいました。また、落語体験に続き、落語の実演では、プロの噺家のおもしろさ・巧みさに、参加者全員が引き込まれていました。最後は、5年生から島口によるお礼の言葉と歌の発表、校長先生のお話の後で、参加者全員による記念撮影を行いました。

今回の講演会では、郷土の先輩の苦労や活躍を知ること、花徳の子どもたちが、将来に夢と希望を持って生きてほしいと願っていましたが、桂楽珍さんの楽しいお話によって、ねらいを実現することができました。これからも、地域に根ざした特色ある教育活動を進めていきたいと思ひます。



シンボルツリー「昇竜」の前で記念撮影



落語実演の様子

教育委員会だより

「むうる もうちたぼれ オープンスクール」のお知らせ

毎年、11月1日から7日の1週間は「かごしまの教育 県民週間」となっております。

これは鹿児島県一斉に行っている行事で、この期間（前後3週間程度を含む）に実施される学校開放の行事等に、保護者をはじめ地域の多くの方々が参加し、学校や子どもの様子を見ることにより、地域の学校や教育について考えていただくとする趣旨のもとに行っているものです。

徳之島町教育委員会ではこの週間を「むうる もうちたぼれオープンスクール」として、町立幼稚園、小学校、中学校で学校開放を行うこととしています。各学校では、通常授業をいつでも見ていただけるよう公開したり、文化祭や学習発表会等の行事を計画したりしております。子どもさんが在園、在学している保護者の皆様はもちろん、既に子どもさんが卒園、卒業された地域の方々も、御近所の子どもの勉強の様子を見たり、久しぶりに学校を訪ねたりされてはいかがでしょう。昨年度は、この期間に延べ5717人の方々がそれぞれの町内の幼稚園、小学校、中学校、教育委員会の催しに参加していただきました。他校区の園や学校を参観されたり、2回、3回と訪問していただいたりした方もいらっしゃいました。有り難うございました。

これまでの反省として、学習発表会や文化祭等の行事には多くの方々がいらっしゃいますが、期間内の授業参観は、ほとんど見えないとのことですので、本年度は授業、特に学校一斉の道徳の授業には多くの方が来校されますように、お願いいたします。

今年度の催しの詳細は、各学校へお問い合わせください。町教育委員会主催の催しは以下のとおりです。ぜひ、お越しいただき、子どもたちや先生方の頑張りをご覧ください。

町内全小、中学校参加行事の御案内

小学校陸上記録会（小学校のみ）

（日時）10月14日（火）13：15～16：00（予定）

（場所）徳之島町健康の森総合運動公園陸上競技場

（内容）・各小学校の代表（5、6年生）がトラックやフィールド競技で競います。

中学校弁論・英語暗唱大会（中学校のみ）

（日時）10月27日（火）14：00～16：10（予定）

（場所）徳之島町文化会館

（内容）・各中学校の代表が「弁論の部」「英語暗唱の部」で学習の成果を発表します。

徳之島町小、中学校音楽発表会

（日時）11月17日（火）13：30～16：20（予定）

（場所）徳之島町文化会館

（内容）・それぞれの学校によさや特色を生かした楽しい音楽の発表会です。

やめようポイ捨て！守ろう★徳之島★

ポイ捨て（不法投棄）は立派な犯罪です。

島の未来はあなた次第！

徳之島町住民生活課



～毎月第3日曜日は「奄美群島の世界自然遺産に向けたボランティア清掃の日」です～

<闘牛主のみなさんへお願い>

最近、島外から来た観光客から役場や闘牛連合会へ、県道や町道における「闘牛のフンの後始末」のことで苦情が寄せられております。

このことについては、以前にチラシや看板でも注意をしましたが、観光客はもちろんのこと、フンを落とされた付近の住民は衛生上からも大変悪いと嘆いています。

現在、奄美群島全域を世界自然遺産に登録しようという気運が生まれている中で、光景は、観光客の目には異様に映るようです。

県道や町道での牛の散歩やトレーニングには必ず袋を持参し、スコップ等で処理するようにしてください。

徳之島闘牛連合会

お知らせ コーナー

10月は土地月間です

～住むまちの 明日をみつめて 土地活用～

届出制のない土地取引は違法です。

そこで国土計画法の概要を、

Q&A方式で見えてみましょう。

Q1・国土計画法の届出制とはなんですか？

A・大規模な土地取引について届出制を設けています。この届出制は、平成10年9月に制度が変更され、原則として、事後届出制となりました。

Q2・届出の必要な土地取引について教えてください。

A・一定面積以上の土地について、土地に関する権利の移転または設定する契約（土地売買の契約）をした場合に、届出が必要です。

都市計画区域（徳之島町では、亀津・亀徳の一部）

5000㎡以上

都市計画区域以外の区域

10000㎡以上

Q3・届出は誰が行うのですか？また、どこへ行けばよいのですか？

A・届出者は、土地の取得者（買主）です。届出は、契約（予約を含む）を締結した日から起算して2週間以内（契約締結日を含みます）に、土地の所在する町役場の国土計画法担当窓口へ届けてください。

Q4・届出をしないとどうなりますか？

A・法律で罰せられることがあります。

問い合わせ窓口

県企画部地域政策課土地対策係

☎099 286 2438

町役場企画課

☎82 1111

（内線222）

入校生募集

木工・建築大工の技術技能の習得を目的とした職業訓練生を募集します。

訓練科目

【室内造形科】一次募集

【建築工学科】一次募集

受付期間

平成21年10月5日（月）～

平成21年10月23日（金）

応募資格

高卒以上（平成22年3月高等学校卒業見込みの者含む）

選考日

平成21年11月9日（月）

選考場所

県立宮之城高等技術専門学校

選考方法

筆記試験（国語（現代文）、数学I）、面接

合格発表

平成21年11月20日（金）

応募書類は県内各高等学校

職業安定所、県地域振興局窓口、徳之島町役場企画課窓口

にあります。

問合せ先

鹿児島県立宮之城高等技術専門学校

〒895 1804

薩摩郡さつま町舟木881番

☎0996 53 0207

Fax 0996 53 0993



「クレジット・サラ金
無料法律相談会」開催
のお知らせ

鹿児島県くすのきの会では、クレジットやサラ金あるいはヤミ金等で困った方々の相談に応じるために弁護士・司法書士が下記のとおり無料相談会を開催します。

当日相談会場へお電話いただくか、又は直接お越しください。

名称

クレジット・サラ金無料相談会

内容

クレジット・サラ金・ヤミ金

等に関する無料相談会

日時

平成21年11月9日（月）～

平成21年11月14日（土）

各日午後1時～午後5時まで

電話相談（臨時電話）

☎099 227 0102

面談相談

鹿児島市山下町12 12

一二三ビル201号

鹿児島くすのきの会事務所

県内各弁護士・司法書士事務所

務所

の事務所に電話（099

226 1725）に電話

してもらい、相談の近くの弁

護士・司法書士を紹介する。

実施方法

弁護士・司法書士による電

話・面談相談（相談は無料）

対象地域

県内一円

主催者

鹿児島くすのきの会

問合せ先

森弁護士事務所

☎099 225 1800

下野司法書士事務所

☎ 099 472 2537

チャリティコンサートのお知らせ

出しそびれた暑中見舞い、年賀状は残っていませんか？
11月15日にそんなハガキを回収して役立てます！

ユネスコ世界寺子屋運動に協力し、書き損じハガキ回収チャリティコンサートを開催します。

この世界寺子屋運動とは、全世界の教育環境に恵まれない人々の為に、書き損じハガキを回収し、換金して教科書やノート、筆記用具や給食などの支援をしている運動のことです。私たちもこの運動に協力して今年で10年目を迎えます。

皆さんの家で眠っている、出しそびれたハガキが世界の人々に役立ちます。ユネスコ（世界教育科学文化機関）の回収運動にご協力ください。

第10回書き損じはがきチャリティコンサート

（島内のアマチュアバンドや高中小吹奏楽部他、多数出演予定！）

日時

平成21年11月15日（日）
17時30分開場 / 18時開演

場所

徳之島町文化会館

問合せ先

ユネスコ世界寺子屋運動徳之島実行委員会

実行委員長 安田 司

徳之島町役場 職員組合内

☎ 83 1766



遺言や契約は公正証書で

10月1日～7日は、公正週間です。

身内による遺産争いや高齢者を標的とした悪質な犯罪、金銭をめぐるトラブルが増え

ています。

遺言や任意後見契約、養育費の支払約束、尊厳死宣言、金銭・土地建物の貸借など大切な契約を公の機関が証明する公正証書にしておくことで、これらに関わる争いを未然に防ぎ、あなたの財産や権利を守ります。

公正証書遺言は身内の争いを防ぐだけでなく、登記の名義変更や預貯金の解約手続きなどが簡単にできます。（自宅・病院でも作成可）

老後の財産管理や福祉サービスの契約など、元気なうちに任意後見契約（成年後見制度）をしておくことが便利です。離婚する場合は、子どもの養育費や財産分与など公正証書で決めておくことが大切です。

「自然な死を迎えさせてほしい」と尊厳死宣言をしておく人が増えています。金銭貸借や土地建物の賃貸借などの公正証書は強い証拠

力を残すだけでなく、直ちに財産の差押えができます。

平成21年10月10日（土）10時から16時までで名瀬公证証役場において、公正証書に関する相談に応じます。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

問合せ先

名瀬公证証役場
名瀬市幸町12番22号

☎ 0997 52 2661

60歳から増やせる任意加入

老齢基礎年金は、20歳から60歳になるまで40年間保険料を納付しなければ、満額の年金を受け取ることができません。

老齢基礎年金額（満額）＝
792,000円（平成21年度の年額）

たとえば、保険料の納付済期間が30年間の場合は、満額の4分の3の年金額となります。

す。

国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に加入して、満額の年金に近づけることができます。

ただし、厚生年金保険（サラリーマン等）、共済組合（公務員等）の被保険者（第2号被保険者）の方や老齢基礎年金を繰り上げ請求した場合は、任意加入することはできません。

なお、老齢基礎年金を受給するためには、保険料の納付済期間や保険料の免除期間等が25年以上必要ですが、この要件を満たしていない場合は70歳になるまで任意加入ができます（ただし、昭和40年4月1日以前に生まれた方に限られます）。

詳しくは、徳之島町役場住民生活課窓口までお問い合わせください。

徳之島町町制 50周年記念事業会計報告

徳之島町町制 50周年記念事業実施に際しましては、皆様方からの心温まるご寄付をいただき厚く御礼申し上げます。すべての事業が無事終了しましたので、ここに会計を報告し、事業終了のあいさつに代えさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

平成 21 年 9 月 吉日

徳之島町町制 50 周年記念事業実行委員会会長 高岡 秀規

収 入		支 出	
項 目	収 入 額	項 目	支 出 額
寄附金 (町内 2785件・ 町外 161件)	12,893,431円	記念式典	2,282,075円
		記念祝賀会	1,642,996円
		胸像建立事業	1,297,003円
町補助金	5,000,000円	記念植樹	171,525円
		祭り補助金(ワイド祭り・どんどん祭)	5,105,000円
		記念コンサート(八代垂紀コンサート)	8,661,127円
チケット売上金	7,399,000円	新能と郷土芸能の祭典	4,044,902円
		全郡島口・島唄大会	553,578円
		薩摩藩奄美琉球侵攻 400 年記念事業	263,945円
利子	4,701円	全郡民謡・民舞大会	365,388円
		事務費	413,587円
		大島地区相撲選手権大会	364,686円
その他収入	3,108円	徳之島を食する夕べ	104,243円
収入合計額	25,300,240円	支出合計額	25,270,055円

残額(収入合計 - 支出合計)

25,300,240円 - 25,270,055円 = 30,185円 (H 21 年度どんどん祭りへ繰り入れ)

地上デジタルテレビ放送に関する受信説明会のお知らせ

テレビ等でも案内されておりますとおり、2011年7月24日までにアナログテレビ放送は終了し、地上デジタルテレビ放送に切り替わります。これに伴い、地上デジタルテレビ放送の必要性や対応方法等について、総務省が説明会を以下の日程で開催します。

地上デジタルテレビ放送についてお聞きになりたい点などがある方は、ぜひお近くの会場で説明会にご参加ください。なお、説明会終了後に、個別相談も行われます。

当日は先着順となりますので、定員になり次第受付を締め切らせていただきます。

各会場により、開始時間が異なります。詳しくは下の日程表を参考にしてください。



地 区 名	日 程	開 催 時 間			会 場
手々地区	10月22日(木)	10:00~			手々福祉会館
山地区	10月22日(木)	10:00~	14:00~	18:00~	山公民館
花徳地区	10月22日(木)	10:00~	14:00~	18:00~	前川生活館
母間地区	10月23日(金)	10:00~	14:00~	18:00~	大当公民館
母間・下久志地区	10月23日(金)	10:00~	14:00~	18:00~	池間福祉館
井之川地区	10月23日(金)	10:00~	14:00~	18:00~	井之川公民館
亀徳地区	10月26日(月)	10:00~	14:00~	18:00~	亀徳公民館
亀津地区	10月26日(月)			18:00~	北区公民館
亀津地区	10月26日(月)	10:00~	14:00~	18:00~	東区公民館
尾母地区	10月26日(月)	10:00~	14:00~	18:00~	尾母公民館

浄化槽は「法定検査」を受けています

浄化槽は適正な使用、保守点検、清掃を行うことによって、私たちの生活により排出された汚水を浄化してきれいな水が放流されているか確認する法定検査が義務付けられています。

検査は、県知事が指定した検査機関である（財）鹿児島県環境検査センターが事前にハガキで通知した検査日にお伺いし、現場で検査を行い、放流水を持ち帰り水質検査を行います。

検査の内容

1. 使用開始検査（7条検査）

浄化槽を使い始めて3ヶ月を経過した後に、施工と機能の検査を行います。また、浄化槽から放流される水が基準以下のきれいな水になっているか、水を持ち帰り詳しい水質検査（BOD）を実施します。

2. 定期検査（11条検査）

年1回、浄化槽の機能と維持管理状況が適正であるかどうかを検査し、浄化槽から放流される水が基準以下のきれいな水になっているか、水を持ち帰り詳しい水質検査（BOD）を実施します。

この定期検査については、従来、官公署のものすべてと、11人槽以上のものについて行ってきましたが、平成17年度より家庭用の浄化槽（5～10人槽）もこの検査の対象となり、順次検査を行っています。

家庭用の浄化槽（5～10人槽）は、検査で特に大きな問題がなかったものについては、次回の検査は4年後に行うこととなります。

（一般家庭5～10人槽）

検査料金	単独処理浄化槽	合併処理浄化槽
使用開始検査		11,000円
定期検査	4,000円	6,000円

検査結果は、保健所、土木事務所及び市町村に報告され、必要に応じて指導が行われます。

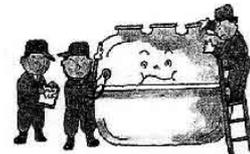
なお、この検査を拒否されますと行政指導が行われることになります。

問合せ先

（財）鹿児島県環境検査センター ☎099-223-3185

徳之島保健所衛生課 ☎0997-82-0149

徳之島町役場住民生活課 ☎0997-82-1111



農政課よりお知らせ

【糖業係】

「メリクロン苗で増収を図りましょう」

メリクロン苗価格 110円

農家負担額は30円です。（80円の助成額）

種苗用として優良種苗の更新にご利用ください。

- ・無病で発芽能力が高く、20%程度の収量増加が図れます。
- ・分げつが優れており、150本植えつくと約10aの植え付け可能です。
- ・夏植用の蔗苗を得るためには、2～4月、9～11月の植付け。
- ・春植用では、4～7月の植付け。

一芽苗の価格 30円

農家負担額は20円です。（10円の助成額）

- ・欠株補植用にご利用ください。



【さとうきび培養苗実用化推進機構】

天城町瀬滝1405

（天城町農業センター内）

TEL 85-4712

徳之島の偉人紹介 ~その14~

うちやま なおただ

内山 尚忠 (1883年花徳生まれ。1942年没)

早稲田大学専門部商科卒、大島新聞創刊者。1915年32歳で県議会議員に当選。新聞の持つ社会的役割について研究。生涯を新聞作りに賭ける決意をした。

その勉強のため「大島日報」の営業部長となった。この新聞は月14回の発行で、徳之島亀津出身の肥後憲一が社長をしており、スポンサーは禧苗代義士であった。

1929年、自分で大島時事新報を買収して「大島新聞」と改題、旬刊発行でスタート、32年10回、34年には隔日刊として目的を達成した。

39年、国策で大島郡の新聞雑誌は統合し、「大島日報」一紙となった。社長内山尚忠、副社長隆義心、編集人肥後吉次、記者小林正秀。

内山が15年間の間に育てた徳之島出身の新聞人は数多く、坂井直友、肥後吉次、小林正秀など戦前、戦後を通して長く奄美の新聞界で活躍した。

内山家のルーツは、奥山八郎や同根の薩摩藩という。

(参考文献『鹿児島先駆者の記録』)

行政相談委員巡回相談所の開設

日時：10月21日(水) 徳之島町役場 監査室

9時~12時まで

10月21日(水) 花徳支所会議室

13時30分~16時30分まで

国・県・町行政等の事業・事務に対してのご要望・苦情等について身近な行政相談窓口として、皆さんのお声をお聞かせ下さい。相談は一切無料。秘密は守ります。

相談の事例

- ・道路関係(凸凹、標識・標示) / ・河川、海岸の清掃
- ・郵政関係 / ・福祉、年金、保険、労働等

徳之島町行政相談委員

亀徳 東郷 勇 ☎090-9791-9194



徳之島町行政相談委員
東郷 勇